

2011年度

科目名	情報サービス概説		
担当教員	垣口 弥生子		
配当	文 3・教育3・人間3	コード	23086
開期	前期	講時	火曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	図書館の情報サービスの概要を理解する		
目的と概要	図書館では、人々のさまざまな情報ニーズに応えるべく、図書館の情報資源を活用して情報サービスを提供している。この科目では、情報源の種類とそれぞれの特徴について基礎的な知識を深めることを目標とする。		
成績評価法	前期の期末試験により、主たる評価を行う。このほか授業時の発表・出席等を平常点として加味し、総合的に評価する。評価の割合は、期末試験(60%)・レポート(20%)・授業への参加度(20%)の予定。		
テキスト	『情報サービス論』大串夏身・齋藤誠一編(理想社) ¥2、100		
参考書			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	「情報サービス概説」では、文献探索の方法も学ぶので、論文作成時の文献リスト作成にも役立つはずですが。後期の演習と併せて、できるだけ3回生で履修することを奨めます。準備学習としては、テキストをよく読んでおくこと。授業の後には、説明されたポイントを中心に復習しておくこと。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション (授業の進め方、学習の方法について)</li> <li>2. はじめに-図書館で情報サービスはどのように行われているか</li> <li>3. 情報サービスとはなにか</li> <li>4. 情報サービスの法的根拠と考え方</li> <li>5. 情報サービスの種類</li> <li>6. レファレンスサービスの基本とレファレンスプロセス</li> <li>7. レファレンスサービスの体制作り</li> <li>8. 情報検索サービスの方法</li> <li>9. オンラインデータベースの検索</li> <li>10. 書誌データ探索のための情報源</li> <li>11. 事実データ探索のための情報源</li> <li>12. 図書館のレファレンスブックを知る</li> <li>13. レファレンスブック活用の実例 (その1)</li> <li>14. レファレンスブック活用の実例 (その2)</li> <li>15. &lt;まとめ&gt;</li> </ol>			